



# 鶺鴒三小だより 夏休み前号

## オペラ「ヤマトタケル」鑑賞をしました！ 7月12日（土） 4年生以上

市より、オペラの無料招待の機会をいただきました。まず、このオペラ公演の事前学習として、6月25日に関係者が本校を訪れ、児童のために実際に公演の一部を披露してくださいました。音楽室で、代表児童約20名が鑑賞し、他の児童は、教室でZOOMにてその様子を視聴しました。オペラ歌手の声の迫力、美しさを身近に感じることができ、「鳥肌が立った！」という児童も居ました。



オペラ公演当日は、会場（市民会館）の前方で鑑賞することができました。このオペラは、古事記に登場する「ヤマトタケルの物語」を表現したものであったので、子どもたちにとっては内容が難しかったかもしれませんが、実際にオーケストラの生演奏でオペラ歌手が歌うのを聞いたり、美しい舞台映像を見たりすることができ、心に残る貴重な体験ができました。

## 美しい心の醸成をめざして R7年度 鶺鴒三小の取組

右の2枚の写真は、今年度、鶺鴒三小が取り組んでいることを掲示にしたものです。

上段の写真は、生徒指導主事が毎日給食時間に行う「さくらタイム」で、良い行いをした児童を紹介した後、カードに仲間の良さを紹介してくれた児童の名前を書いて貼っています。「登校中にゴミを拾って来た子」「あいさつボランティアを続けている子」「困っている人の力になってあげた子」など毎回児童の美しい心を知り、心が温かくなります。

下段の写真は、美しい言葉づかいができている児童を紹介する掲示です。美しい言葉とは、人（相手）に対して優しい言葉であったり、勇気づける言葉であったりします。学級の仲間から「この子はいつも美しい言葉づかいができています」と推薦され、認められた児童の名前を鶺鴒の羽根に書いて貼っていきます。現在は、まだ羽根が小さいですが、これからどんどん大きくなっていくことでしょう。学校ではこれからも子どもたちの言葉づかいに気を配り、子どもたちが美しい言葉づかいができるよう努めていきたいと思えます。ご家庭でも言葉づかいについて話題にいただき、励ましていただくと有り難いです。この掲示は職員室の前の廊下に掲示してありますので、学校へお越しの際は、ご覧ください。



## 令和7年度 かかみがはら教育発表会 オープニングで「ソーラン節」を披露

令和7年度かかみがはら教育発表会が、8月1日（金）各務原市産業文化センター あすかホールで開催されます。この発表会では、毎年、学校の取組発表や市長と中学校の意見交流会、記念公演が行われます。今年度は、「心 躍る 各務原」をテーマに市内児童生徒が発表します。そこで本校は、この発表会のオープニングを飾ることになり、6年生の希望者56名が「ソーラン節」を踊ることに決まりました。現在、暑い中、休み時間を使って「ソーラン節」を練習しています。運動会で披露してくれたパワーみなぎる踊りをきっと会場でも見せてくれることと思えます。

明日からの夏休み、お子さんが充実した日々を過ごせますようご家庭でのご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。